

家庭でできるごみ減量・リサイクルの取組 花ちゃん家族のとある1日



広島市
LINE公式アカウントで、
ごみの分別・
排出方法を確認!



パパ:今日は資源
ごみの日だね。
花ちゃん、昨日食
べたチョコレートの
空き箱を持ってきて。

AM
7:30

花ちゃん:チョコレートの空き箱って小さいけど、資源ごみになるの?
パパ:うん。名刺より大きいサイズの紙は資源ごみなんだよ。
花ちゃん:そうなんだ!チョコレートの空き箱もリサイクルされるんだね。



PM
0:30

ママ:会社近くのお店でお弁当を買ってきたよ。
会社にマイ箸を置いていたから、
割り箸は断ったよ。
飲み物は、毎日、お気に入りのコーヒーを
マイボトルに入れて家から持ってきているの。
お弁当はマイバッグに入れてもらったよ。



あらからPoint
ごみになる物を減らそう!

割り箸などの使い捨て食器を受け取らず、職場などではマイ箸、マイボトルを利用しよう。
シャンプーやリンス、洗剤などの詰め替え商品を率先して購入することもごみの減量化につながるよ。
買い物のときは繰り返し使えるマイバッグを忘れずに持参しようね。



ママ:今日の夜ごはんはカレーライスよ。
食材を無駄にしないように、野菜の
皮は薄く切って、食べられる量だけ作ったの。
花ちゃん:私は料理のお片づけを手伝ったんだよ。

生ごみは水をしっかり切って、
新聞紙に包んだよ。

パパ:ごちそうさま。食器洗いはパパがするね。
ママ:明日、スーパーの回収ボックスに
お肉が入っていたトレーを出しに行くから、
きれいに洗っておいてね!

適正なごみの分別・排出を徹底しよう!

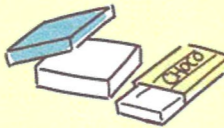
リサイクル可能な紙類



ごみの分別・排出方法は広島市ホームページやごみ出しハンドブック「ひろしまエイト」、広島市LINE公式アカウントなどで紹介しているから確認してね。リサイクル可能な紙類は資源ごみとして出せば再生利用されるから、きちんと分別しよう。



新聞・雑誌・段ボール



菓子箱



封筒・はがき



名刺より大きい紙片※



ひもでしばるのが
難しい場合は...
封筒や紙袋に入れて
出してください。

※ 名刺大以上であっても、感熱紙タイプのレシート、耐水性包装容器、圧着はがき、食品残渣や油のついた紙、不織布(マスク)などはリサイクルできません。

物は長く大切に使う、

不用になったらリユース・リサイクルしよう!



商品を買うときには長く使える物を選択して、修理をしながら大切に使う。自分にとっていらなくなった物でも、リユースショップやフリマアプリ等を活用すれば、誰かに必要としてもらえるかもしれないよ。
使用済みの小型家電はリサイクル回収に協力してね。小型家電を分解して有用な金属やプラスチックを取り出し、再び製品の原材料として使用しているよ。
不用になった物をごみや小型家電リサイクル回収に出すときは、事故や火災を防ぐために、電球、蛍光灯などの壊れやすいものや電池を取り外してね。

小型家電回収について詳しくは広島市ホームページをご覧ください。

広島市HPページ番号 1377113771

ママ:長年使ってきた
ノートパソコンが壊れたみたい。もう捨てるしかないのかな。

パパ:ノートパソコンは小型家電だから
リサイクル回収に協力したらどうかな。

新しいパソコンはリユースショップで探してみようよ。

ママ:いいわね!花ちゃんが成長して
着られなくなった洋服を、リユースショップに
持って行きたいと思っていたところなの。

花ちゃん:私も行く!面白そうなゲームソフトが
リユースショップにあるといいな。

パパ:今度の日曜日はみんなでリユースショップに行こう!



PM
7:00

PM
8:00



食品ロスを削減しよう!



日本では年間約600万トン(平成30年度推計)の食品が捨てられていて、1人1日当たりだとお茶碗1杯分になるんだ。とても「もったいない」よね。食品を無駄にしない工夫をしよう。

買い物前に



家にある食材を確認しましょう。

調理の
ときは



皮を薄く切るなど、
食べられる部分を無駄に
しないようにしましょう。



家族の予定なども
考慮し、食べられる量の
調理をしましょう。



1回に使う量ごと
に分けて保存し、
無駄なく消費しましょう。

生ごみは

よく水を切って、
新聞紙等に
包んで
捨てましょう。



「てまえどり」
にご協力を

すぐ食べる食品は、
商品棚の手前に陳列されてある
消費期限・賞味期限の近いものを
購入しましょう。

外食では

食べられる量を注文し、
料理はおいしく
食べきましょう。



プラマークがついている食品トレーや容器は、水洗いや拭き取るなどして付着物を取り除いて、リサイクルプラのごみに出すかスーパーマーケット等の店頭回収を利用しましょう。牛乳パックやペットボトル、ビン、アルミ缶、廃食用油などを店頭回収しているお店もあります。

食材を余すことなく使って調理をするエコクッキングレシピを
広島市ホームページで紹介しています。

広島市HPページ番号 0011110000